

平成 29 年度 双葉会全日校学校経営構想図

〈本校教育の基本理念〉

保護者から預からせていただいた子供たちの尊い「命」と限らない「可能性」を拓き、「夢と希望」をはぐくむために、常に学ぶ主体者である子供に価値判断を置く。そして、教師としての使命感を自覚し、自ら研鑽を積み、質の高い指導を実践することで、保護者や双葉会、地域から信頼される学校教育の充実に努めていく。

自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動できる児童生徒の育成
 ～志をもち国際社会にはばたくシカゴっ子をめざして～

具体目標: 目指す子ども像

- ① 進んで学び、探求する学力を身につける子(知: 愉しく)
- ② 責任と協調と奉仕の精神を重んじる心豊かな子(徳: 仲良く)
- ③ ねばり強く、たくましく生きる子(体: 元気よく)
- ④ わかりあう子(国際理解)

目指す学校像

- 豊かな教育活動に取り組む真に開かれた学校
- 道徳性を高め、人との関わりを豊かにする学校
- 勉強をしっかりと教え、学力・健康を高める学校
- 安心・安全が保証され、児童生徒の居場所がある学校

目指す教師像

- すべての児童生徒の命の炎を燃え盛らせる教師
- 授業の「質」の維持や向上にこだわりを持ちわかる授業を進める教師
- 主体的に我が校の教育課程を独自で編成し着実に実践に移せる教師

Compliance(法令遵守) Creative(創造性) Compact(簡潔明瞭) Communication(報・連・相) Clear(透明性)

学校経営目標及び重点

全職員が個性と能力を発揮して、切磋琢磨・資質向上を目指し、意欲的に学校経営に参画する環境づくりに努め、成果が子供の姿として現れる教育活動を推進する。

そのために、日々の確かな教育活動を意図的・計画的・組織的に行い教育目標の具現化を図る。

- 全員参画の学校経営：意識向上 5 C の推進
- チームワークと総合力を生かす学校経営 か：感謝 き：協力 く：工夫 け：元気 こ：行動
- 報告・連絡・相談（ほうれんそう）の体制の確立

小学部の目標

学ぶことのよさを知り課題意識を持って主体的に学習や活動に取り組む子供の育成

中学部の目標

自己の成長や集団の向上を目指して粘り強く努力できる生徒の育成

教育目標、経営目標達成のための教育活動

各教科

道徳

特活

総合

外国語等

- 学びの力の推進
- 道徳、英語教育の推進
- 国際理解教育の推進

経験を組織化する豊かな体験的な活動の展開 確かな教育実践・学習指導(率先垂範・師弟同行)

理解

協力

PTA 双葉会 領事館

ア・リト内関係機関

マネジメントサイクルの確立

公約、公開、評価、公表による説明責任

教師力の向上：評価システム

教師の指導體制・態勢

生徒指導の充実・教育相談の充実

生活規律・学習規律の確立

生徒指導機能を生かす

特色ある実践

現職教育

主体的に学ぶ児童生徒の育成

授業研究会の充実